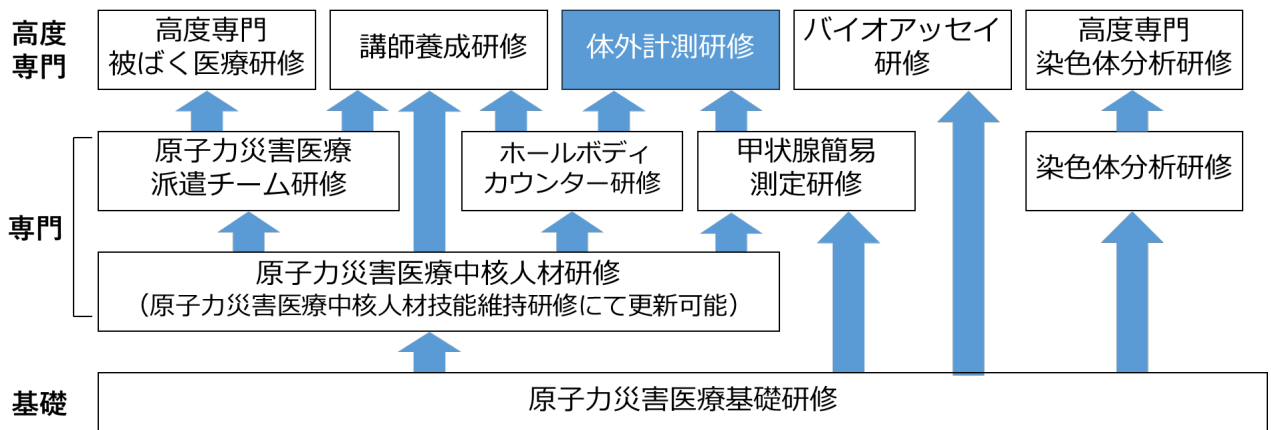


第1回 第2回 体外計測研修 募集要項

本研修は、令和8年度原子力災害対策事業費補助金（原子力災害医療実効性確保事業）（以下「補助金事業」という。）の一環として、量子科学技術研究開発機構が年2回実施するものです。



1. 目的

本研修では、原子力災害発生時に原子力災害拠点病院等の支援を行う高度被ばく医療支援センターにおいて、体外計測により内部被ばく線量の推定・測定・評価を行う人材を育成することを目的としています。

また、ホールボディカウンター等の体外計測機器や周辺機器類の管理・測定を行う方が、それらの機器の操作、測定、データ処理及び校正法などについて、内部被ばく検査や線量測定・評価に必要とされる高度で専門的な技術と知識の習得を目指します。

さらに、本研修では甲状腺詳細測定についても扱うため、甲状腺簡易測定において測定検査場所で指導的立場に立てるような、高度で専門的な技術と知識の習得も目指します。

2. 対象者・募集人数

対象者：以下の①、②を満たす方

- ① 高度被ばく医療支援センターの職員等で、体外計測による被ばく線量の推定・測定に従事し、ホールボディカウンター等の周辺機器類の管理を行っている方及びこれから行う方、あるいは、原子力災害発生時の甲状腺簡易測定において測定検査場所で指導的立場となる方

- ② ホールボディカウンター研修、甲状腺簡易測定研修、体外計測研修のいずれかを修了し有効期限内の修了証を有する方、もしくは講師登録している方

募集人数：1名程度／回

3. 開催日時

第1回 令和8年8月5日（水） 12：30～17：00

第2回 令和8年11月10日（火） 12：30～17：00

4. 実施場所

量子科学技術研究開発機構 高度被ばく医療線量評価棟

〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川 4-9-1

QST ホームページ（アクセス）

<https://www.qst.go.jp/site/about-qst/1315.html>

5. 研修科目

別記 プログラムのとおり

6. 受講料

無料

7. 交通費・宿泊費について

- QST の旅費規程に従い交通費及び宿泊費を支給いたします。旅費支払いに関する情報、研修日程等受講に必要な諸事項を示した書類は、受講決定後にお知らせいたします。
- 交通機関や宿泊施設のご予約については、送付された書類をよくご確認ください。当機構の規程に従い、交通費及び宿泊費を支給します。支給の詳細については、受講決定後にお知らせします。

8. 申込要領

申込締め切り日 第1回 令和8年6月30日（火）

第2回 令和8年9月30日（水）

申込方法：ポータルサイトよりお申し込みください（「[入力操作の手引き](#)」参照）。

ポータルサイト <https://retms.nirs.qst.go.jp>



9. 受講決定通知

- 研修開始日の2週間前までに所属長及び本人宛の結果をメールで通知します。応募者多数の場合には受講者数を調整させて頂く事があります（受講決定は先着順ではありません）。受講決定通知が届かない場合は問合せ先までご連絡ください。
- 受講決定者には経費支払いに関する情報及び書類、研修日程等受講に必要な諸事項を送付します。
- 受講決定後であっても、社会通念上相当と認められる理由がある場合は、研修の中止、受講決定の取り消し、または受講辞退を受け付けることがあります。

10. 連絡先

〒263-8555

千葉県千葉市稲毛区穴川4丁目9番1号

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

放射線医学研究所 原子力防災推進部 人材育成・研修課

電話（直通）：043-206-4176

E-mail：hibaku-training@qst.go.jp

個人情報の取り扱いについて

申込に際してご記入いただきました氏名、住所、口座番号などの個人情報は、当機構の個人情報保護規程に基づき厳重に取り扱い、原子力災害対策指針に基づく原子力災害時における医療体制等の整備に向け、本研修の受講記録として管理・保管すること及び、下記の利用目的以外では一切使用いたしません。

- ① 原子力施設立地・隣接道府県、原子力規制庁、高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センターからの受講記録照会のため
- ② 受講者への連絡のため
- ③ 講師への情報提供のため
- ④ 研修終了後のフォローアップのため
- ⑤ その他研修業務の遂行のため

※被ばく医療研修ポータルサイトのサイトポリシーもご参照ください。

令和 8 年度 体外計測研修 プログラム

時間	時間	教室	講義タイトル
12:30 - 13:20	0:50	線量評価棟	講義 1 ホールボディカウンタ (WBC) を用いた 体外計測
13:20 - 14:10	0:50	線量評価棟	講義 2 甲状腺モニタを用いた体外計測 (肺モニタを用いた体外計測)
14:10 - 14:30	0:20	線量評価棟 WBC 室 (肺モニタ室)	見学 (統合型・甲状腺モニタ) 甲状腺モニタ (デモ)
14:30 - 16:30	2:00	線量評価棟	実習 γ 線スペクトロメトリ (応用編)
16:30 - 17:00	0:30	線量評価棟	話題提供 原子力災害時の甲状腺モニタリング (規制庁検討チーム報告書)

注) 時間表は随時見直されていますので、若干の変更があることをお含みおき下さい。
講義及び実習は、予定時間より延びることがありますので、あらかじめご承知置き下さい。